

経済発展を目指すカンボジア

当社はASEAN4カ国（ベトナム・カンボジア・ミャンマー・インドネシア）に現地拠点を置き、300名以上の現地スタッフが現地の「今」の情報をもとにした調査、海外事業展開支援のコンサルティングサービスを提供しております。

今月は『カンボジア』の情報をお届けいたします。



株式会社フォーバル
海外ディビジョン

村上 知

カンボジアについて

カンボジアは1975年からの約4年間で教育者や知識層などが、当時ポル・ポト政権下に大量虐殺された悲惨な歴史を持ち、その結果、現在の平均年齢は約25歳とほかの東南アジア諸国に比べて若い国であることが特徴です。また、地理的にもASEANの中心にあり、タイ・ベトナムの間に位置し、両国と比べ安価な人件費であることから、昨今では『タイプラスワン』、『ベトナムプラスワン』と呼ばれています（タイ&ベトナムは現在もチャイナプラスワンとして注目されています）。

カンボジアに関わりを持ったことがない方とお話をすると、『地雷が埋まっている国』『農村地帯』といったイメージをお持ちの方が多くようですが、実はカンボジアは首都のプノンペンを中心に外資からの投資も活発で、中心地は高層ビルやお洒落なお店などが立ち並んでおり、初めて渡航された方はカンボジアの実際の経済発展と、イメージとのギャップにとっても驚かれます。

■ カンボジアの基本情報

人口	16.3百万人 (2018年、IMF推定値)	首都	プノンペン
言語	カンボジア語 (クメール語)	主要産業	農業、工業、サービス業
一人当たりGDP	1,485米ドル 【参考:日本約39千米ドル】 (2018年、IMF推定値)	貿易総額	(1)輸出: 113億米ドル (2)輸入: 143億米ドル (2017年、カンボジア商業省統計)
経済成長率	-3.5% (2020年、IMF確定値)		
物価上昇率	3.3% (2018年予測値、IMF資料)		

資料: 外務省・IMF

国を支える産業として『農業』『縫製・軽工業』『観光業』等が挙げられ、新型コロナウイルス前までのカンボジアの経済成長率は約7%台を維持し安定した成長を遂げており、200社を超える日系企業も現地に進出をしています。

■ カンボジア投資環境

現在、日本を含め各国から縫製業や軽工業等、労働集約型産業を中心に進出が進んでいます。しかし、カンボジアはまだまだ発展途上の国であり、更なる発展の為に先進国の積極的な投資が欠かせません。もちろん、カンボジア政府もそのことは心得ており、以下のような投資メリットを打ち出しています。

■ カンボジア地理



プノンペン市内中心地

■ 適格投資プロジェクト(QIP)に付与される優遇措置(一例)

法人税20%	最大9年までの免税期間もしくは特別償却
関税	輸入関税・輸出関税の免税
投資保障	<ul style="list-style-type: none"> 内外差別化なし 国有化政策なし 更新可能な長期土地賃貸契約
外貨	<ul style="list-style-type: none"> 全ての財・サービスに対する価格統制なし 100%外貨の容認

そうしたことから、プノンペンから約45分の距離にある、プノンペン経済特区(PPSEZ)はカンボジア内で最もインフラが整っている経済特区であり、現在約100社の国内外企業が入居(約半数が日系企業)しております。



プノンペンの街並み

まとめ

カンボジアへの投資を加速化させていくためには、優遇制度だけでなく、まだまだインフラ環境の整備や人材教育、現地調達率等、改善すべき課題は山積

みですが、ASEANエリアに拠点を持つ企業からの営業展開先として少しずつ間接的な投資も含めカンボジアへの展開が進んでおります。

(2021年5月25日現在)

《ご案内》

㈱フォーバルでは、中小企業庁の「中小企業デジタル化応援隊事業」を活用した海外展開支援の受付をスタートいたしました。海外展開をご検討されている企業様は下記連絡先までお問い合わせ下さい。※当社ご支援可能枠に限りがある為、先着順とさせていただきます。

工業製品向け 販路開拓 & 生産委託先開拓可能性調査!

STEP1
海外展開可能性調査

STEP2
販路開拓or生産委託先開拓活動

STEP3
パートナー契約

海外展開
スタート

海外展開可能性有無を補助金を活用し調査!
昨年度、採択率100%、補助率約74%当社実績

海外リモート事業可能性調査メニュー (翻訳&通訳付き)		
NO	項目	内容
1	オンライン面談	お客様ヒアリング希望事項の決定
2	会社案内翻訳	A4資料1ページ前後 ※雛形は当社にてご用意致します。
3	該当企業リストアップ (ロングリスト作成)	お客様のご希望(対象)企業のリストアップ約20件 ※ご希望の内容によって20件に満たない場合がございます。
4	該当企業ヒアリング (ショートリスト作成)	ご希望内容のヒアリングを実施し、ターゲット5件に絞り込み 内容: 基本情報+お客様ご希望項目3項目までヒアリング
5	現地企業オンライン面談	現地企業ZOOM面談&リモート視察(市内のみ) 1社(上記No5の企業から1社のアポイント&訪問&通訳) ※市外への訪問の場合は交通費(約1万円前後)が実費となります。
6	簡易レポート	上記結果をレポート
7	オンライン面談	上記レポート報告及び今後のアドバイス

Chance!

中小企業庁が、全国の中小企業に対して、経営のデジタル化推進を支援するための補助制度です。この制度は昨年度から実施されており、これまで多くの中小企業事業者が当該制度を活用して海外展開拡大に成功されております。「海外リモートサービス」は、オンラインを活用した海外への商品PR、オンラインを活用した取引商談、商流構築を実現したサービスであり、当該補助制度の目的にも合致した支援サービスとなっております。

問い合わせ先: 海外ディビジョン 村上 TEL: 0120-81-4086 E-mail: sa-murakami@forval.co.jp